

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和6年度分)

施設名 松江市八雲林間劇場、松江市八雲かやぶき交流館
 指定管理者 特定非営利活動法人あしづえ
 担当課 文化振興課
 指定期間 令和6年4月1日～令和10年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 (松江市八雲林間劇場) 施設の維持管理及び、各種保守点検、各種修繕について適宜対応されている。 上演200回を超える「セロ弾きのゴーシュ」では、助成金を活用して親子特別割引を実施され、より観劇しやすい機会を設けられた。 また、学校の団体観劇を行い、市内の小中学生に観劇の機会を創出し、無料観劇することができた。 8年目の実施となる「しいの実シアター未来学校」は、演劇を通して子ども達の自主性、協調性、発想力を養うことを目的としている。実施日程を前年度から1日増やし、新たに「劇づくりコース」を新設した。また、助成金を活用した専門性の高い講師の招聘を行い、内容の充実を図られた。参加者の満足度も高くリピーターも多い事業であり、未来学校をきっかけに参加者が演劇に興味を持ち、観劇に親子で訪れる等、施設の事業PRにつながっており今後も期待できる事業である。	
	(八雲かやぶき交流館) 施設の維持管理及び、各種保守点検、各種修繕について適宜対応されている。 定期的に貸館利用される利用者ができ、年間貸館数が125件と前年比137%の大幅増となった。利用料収入は前年比109.2%と微増であるが、貸館数の伸びがみとめられる。 八雲林間劇場の指定管理事業である「未来学校」開催時には、かやぶき交流館を昼食会場として活用していた。八雲林間劇場との一体的な施設活用が評価できる。 施設のチラシ配布等、PRにもご尽力いただき、今後も幅広く利用される施設を目指していただきたい。	
	【課題、改善点等】 (松江市八雲林間劇場) ・貸館利用の促進 ・施設の管理・運営を行う後継者の人材育成 ・施設の老朽化 やあり方の検討 ・八雲林間劇場と八雲かやぶき交流館の一体的な活用やあり方の検討	(八雲かやぶき交流館) ・貸館利用の促進 ・茅葺屋根の老朽化 ・八雲林間劇場と八雲かやぶき交流館の一体的な活用

2. 施設利用の増減について

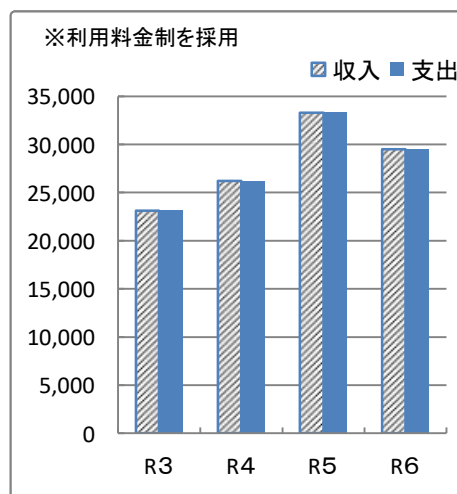
(松江市八雲林間劇場)
令和6年度から新たな基本協定に基づく指定管理料(令和5年度比+8,568千円)での施設運営を行っていたが、NPOの自助努力による助成金獲得によって昨今の物価高等に対応するとともに、事業内容の充実、拡充(公演回数の増など)に取り組まれ、当初予算内でご対応いただいた。
(八雲かやぶき交流館)
令和6年度はヨガ教室や弁当作りなど、定期的に貸館利用される利用者ができ、年間貸館数が125件と前年比137%の大幅増となった。利用料収入は年間で462,300円であり前年比109.2%となった。貸館数の伸びが今後利用料収入のさらなる増につながる事を期待する。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度	R3	R4	R5	R6
収入	23,120	26,192	33,314	29,512
うち指定管理料	21,515	19,323	19,751	28,998
うち利用料	202	759	618	514
支出	23,120	26,192	33,314	29,512
差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

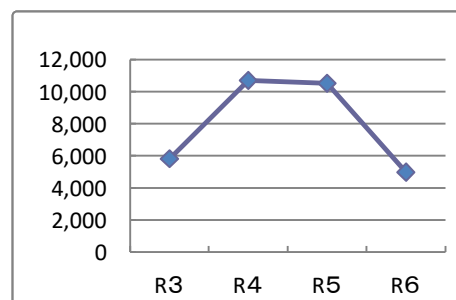
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	4,422	7,260	1,002	8,277
	うち市の修繕費	2,648	7,260	770	8,228



(2) 利用者の推移

(人)

R3	R4	R5	R6
5,810	10,687	10,513	4,975



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見	
八雲林間劇場 282件 かやぶき交流館 107件	①満足している 271件(96.1%) 103件(96.2%) ②どちらともいえない 0件(0%) 11件(3.9%) ③満足していない 0件(0%) 0件(0%)	(松江市八雲林間劇場) ①良い ・シアターの周りの景色がきれいだった ・舞台と客席の一体感があり、とてもよかった ②苦情 ・下の駐車場から歩きが大変だった ③要望 ・背もたれを柔らかくしてほしい ・座布団をもう少し分厚いものにしてほしい	(八雲かやぶき交流館) ①良い ・建物を立派に保存されていて感動しました。 ・囲炉裏がとてもよかったです。 ②苦情 ・蜂がすごかった。 ③要望 ・高齢者用に椅子があればよいです。

3. 自主事業

評価	(松江市八雲林間劇場) 例年実施している自主事業「森の劇場でお花見を！」では、演劇に興味の無い人や施設に初めて訪れる人をターゲットとした誘客を目的としている。市民にとって親しみやすい施設となるよう努めている点や、公演や演劇祭のPRに繋がるよう努めている点が評価できる。「焚き火と音楽を楽しむ夕べ」では劇場周りの自然の良さと焚き火の温もりは他に無いと好評を得た。 (八雲かやぶき交流館) 来場者等へ地元産品等の販売では、地域との繋がりを大切にされ、地元企業の商品を販売し、貸館時に少しでも収入を獲得できるよう工夫されている。
実施状況	(松江市八雲林間劇場) 「森の劇場でお花見を！」 令和7年3月30日、31日実施。入場者:750人 「焚き火と音楽を楽しむ夕べ」令和6年11月23日実施。入場者:245人 (八雲かやぶき交流館) 物販

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	C
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適切な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	A
備品の管理	A